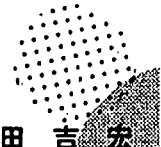


イタドリの笛で演奏会



札幌市立旭小学校 堀田 吉宏

空き地や公園の隅によくはえている『イタドリ』。この茎を使うとびっくりするほど大きな音の笛ができます。

自然の音の美しい響き。始めは上手く音が出ない子も慣れると夢中に！

《作り方》

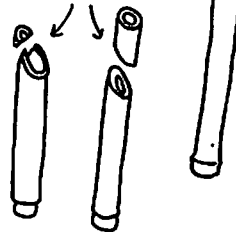
- ① イタドリの葉を落とし、茎だけを取る（葉は葉っぱ遊びに）
- ② 茎を1～2週間乾燥させる（教室の窓側に置くだけで十分）
- ③ 適当な長さに切り、吹き口を整える



ここに下くちびるをあてて吹く



ななめに切る

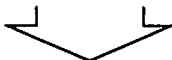


糸や ひもで
たばねて
ふいてみよう

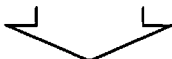


◎音が出れば十分
⇒でも もうひと工夫すると

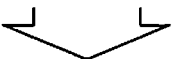
①自由に吹いているうちに、茎の長さで、音に高低があることに気付く子がでてきます



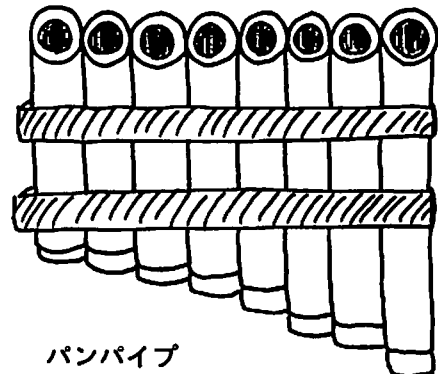
②ドレミ…音階に合わせて長さを整え、短音の笛をつくります



一人一人が決められた音を受け持ち、曲を演奏します



③単音の笛を集めて束ねるとパンパイプとなり、一人でも演奏できます



パンパイプ

※イタドリばかりでなく、筒状の茎であれば他の植物の茎でもできます。試してみましょう。